

国立大学博物館等協議会 第1回実務担当者会議議事要旨

日 時：平成18年6月23日（金）15:30～16:15

場 所：北海道大学学術交流会館小講堂

別紙により、実務担当者会議の概要・沿革が座長より紹介された。

【議題1．博物科学会について】

- 博物科学会を今回試行したが、今後行うことに賛成か否か。

異議なく賛同。

- 運営形態・名称については問題ないか。

発表件数が多いため、館活動の紹介などはポスター発表形式でどうか。ポスター説明コアタイムを設けるなど、発表方式の検討が必要であろう（広島大学：熊原）

会員の範囲を何処まで広げるのか。ある程度の定義が必要か。また協議会との関連を強くすると、国立大学関係者に絞られてしまうので、関連の検討も必要。（東北大：佐々木）

- 組織づくりの原案を作成するワーキンググループ（WG）をつくる。期限は来年度の協議会まで。WGは、会長校、副会長校、次期開催校で構成される。博物科学会が開かれるのは、協議会と同じ日程。これでよいか。

異議なく賛同。

学内の理解と、旅費の関係からも、協議会と同じ日程が良い（宮崎大学：宇田津）。

細かい会則などはWGが作成する。

【議題2．実務担当者会議について】

- 次回の協議会でも実務担当者会議を開くことで良いか。

異議なく賛同。

- 運営形態などは、会長校、副会長校、次期開催校で構成されるWGが検討、作成する。

異議なく賛同。

【議題3．寄贈標本などの会計の扱いについて】

- 寄贈標本の会計上の扱いについての処理例を知りたい。図書館は寄贈について一般物品管理は別の規則をもっている。博物館にはない。（九大：松隈）

寄贈されたものにより対応が異なる（京大：富坂）

1点1円で登録という話もあったが適用されていない（北大：松枝）

遺族から寄贈された際に評価表がついていたが、それを適用はしなかった（東大：砂子田）

事務的な件は、実務担当者会議に事務官が多く出席していると検討できる（東大：三浦）
（提案）全国的にこの件についてアンケートで伺いたい（九大：松隈）

【議題4．大学博物館間の連携について】

- （1）データベースのリエゾン、（2）基盤整備、（3）巡回展示、（4）共同研究、（5）ホームページの相互リンク、などの連携が考えられるが、今後の課題としたい。

【議題5．科研費の新項目・細目の要求について】

- 大学博物館研究（博物館学）などで科研費を申請する新項目・細目を要求する方法、戦略を練りたい。今後の課題としたい。

（提案）実務担当者会議にかんするメーリングリストを作成し情報交換を円滑にはどうか。（広島大学：熊原）

早急に実現させたい（北大：松枝）

以上